

中学校第1学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	22	57.8
	主として「活用」に関する問題	5	35.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	74.2
	書くこと	3	38.0
	読むこと	7	45.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	16	59.1
評価の観点	話す・聞く能力	1	74.2
	書く能力	3	38.0
	読む能力	7	45.0
	言語についての知識・理解・技能	16	59.1
問題形式	選択式	7	55.1
	短答式	16	58.5
	記述式	4	31.7

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1-1	(1) 文脈に即して漢字を正しく書く(観察)	○				1(1) ウ(7)			○		○		86.7	
1	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く(好奇心)	○				1(1) ウ(4)			○		○		16.1	
1	(3) 文脈に即して漢字を正しく読む(おぎな)	○				1(1) ウ(4)			○		○		78.1	
1-2	(4) 表現技法を正しく理解する(比喻)	○				1(1) イ(4)			○		○		34.8	
1-3	(5) 人物の描写に着目して、根拠を明確にして書く	○				1 ア			○			○	40.0	
1-4	(6) 人物の描写に着目して、根拠を明確にして書く	○				1 ア			○			○	20.3	
1-5	(7) 人物の描写に着目して状況をとらえる。	○				1 ウ			○		○		64.8	
2-1	(8) 慣用句の正しい使い方を理解する	○				1(1) イ(9)			○	○			29.4	
2	(9) 語句の意味を正しく理解し、文脈の中で適切に使う(開放)	○				1(1) イ(4)			○		○		75.0	
2	(10) 語句の意味を正しく理解し、文脈の中で適切に使う(ひたむきに)	○				1(1) イ(9)			○		○		58.7	
2	(11) ことわざの正しい使い方を理解する	○				1(1) イ(9)			○	○			33.7	
2	(12) 国語辞典の正しい使い方を理解する	○				小 34(1) イ(4)			○		○		87.2	
2-2	(13) 文を構成する語彙について理解する	○				1(1) イ(9)			○	○			81.6	
2	(14) 適切な敬語で書く	○				小 56(1) イ(9)			○		○		54.8	
3-1	(15) 文脈に即して漢字を正しく読む(アタタ)	○				2(1) ウ(7)			○		○		96.1	
3	(16) 文脈に即して漢字を正しく書く(急速)	○				2(1) ウ(4)			○		○		70.1	

中学校第1学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	22	57.8
	主として「活用」に関する問題	5	35.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	74.2
	書くこと	3	38.0
	読むこと	7	45.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	16	59.1
評価の観点	話す・聞く能力	1	74.2
	書く能力	3	38.0
	読む能力	7	45.0
	言語についての知識・理解・技能	16	59.1
問題形式	選択式	7	55.1
	短答式	16	58.5
	記述式	4	31.7

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
3	3 (17) 文脈に即して漢字を正しく書く(事情)	○								○	○		49.7
3	4 (18) 文脈に即して漢字を正しく読む(カイヘイ)	○								○	○		78.5
3	二 (19) 文脈に即した接続詞を選ぶ(けれど)	○				2 ア				○	○		73.3
3	三 (20) 必要な情報を読み取り、整理して書く(筋肉を小刻みに震わせる理由)	○			2 イ				○			○	34.8
3	四 (21) 文章の構成と展開を読む	○				2 ウ				○		○	33.8
3	五 (22) 具体例をあげる筆者の意図をとらえる	○				2 オ				○		○	53.7
3	六 (23) 事実と筆者の意見を的確に読み分ける	○				2 カ				○		○	28.8
4	一 (24) 自分の話を相手に理解してもらえるように資料を用いて話す	○			1 イ				○			○	74.2
4	二 (25) 文章の内容を正確にとらえ、提示された形式に合わせて書く	○				1 エ				○		○	47.5
4	三 (26) 情報を関連させて書く	○				1 イ				○		○	31.8
4	四 (27) 語句の使い方を理解し、文脈の中で正確に使う	○								○		○	15.2

中学校第2学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	53.4
	主として「活用」に関する問題	6	33.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	73.8
	書くこと	3	27.5
	読むこと	10	43.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	12	56.6
評価の観点	関心・意欲・態度	1	73.8
	書く能力	3	27.5
	読む能力	10	43.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	12	56.6
問題形式	選択式	6	52.5
	短答式	13	57.6
	記述式	7	32.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	選択式	短答式	記述式	
1-1	(1) 文脈に即して漢字を正しく書く(白状)	○				1(1) 4(4)			○			○			34.4
1	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く(真理)	○				2(1) 4(4)			○			○			15.2
1	(3) 文脈に即して漢字を正しく書く(おしげ)	○				2(1) 4(4)			○				○		72.1
1-2	(4) 文脈における語句の意味を正しくとらえる(千載一遇)	○				1(1) 4(4)			○		○				38.5
1-3	(5) 人物の行動の根拠を明らかにする	○	○			2 1			○			○			37.7
1-4	(6) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○				2 1			○				○		4.8
1-5	(7) 人物の行動の根拠を明らかにする	○				2 1			○		○				60.4
2-1	(8) 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	○				1(1) 7(7)			○			○			67.8
2-2	(9) 古典と現代文とを対応させて内容を捉える	○				2(1) 7(4)			○				○		34.5
2-3	(10) 古典に表れた人物の言動を理解する	○				2(1) 7(4)			○			○			51.1
2-4	(11) 登場人物の心情を捉える	○				2(1) 7(4)			○				○		15.4
2-5	(12) 物語の主題を捉える		○			2 1			○				○		52.8
3-1	(13) 文脈に即して漢字を正しく書く(誼れ)	○				2(1) 4(4)			○			○			80.5
3	(14) 文脈に即して漢字を正しく読む(しほう)	○				2(1) 4(7)			○			○			95.6
3	(15) 文脈に即して漢字を正しく書く(異なる)	○				2(1) 4(4)			○			○			78.8

中学校第2学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	53.4
	主として「活用」に関する問題	6	33.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	73.8
	書くこと	3	27.5
	読むこと	10	43.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	12	56.6
評価の観点	関心・意欲・態度	1	73.8
	書く能力	3	27.5
	読む能力	10	43.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	12	56.6
問題形式	選択式	6	52.5
	短答式	13	57.6
	記述式	7	32.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	選択式	短答式	記述式	
3 4	(16) 文脈に即して漢字を正しく読む(おそろえ)	○					2(1) ウ(7)			○		○			95.3
3 二	(17) 必要な情報を読み取り、該当するものを選ぶ	○				2 イ			○		○				45.8
3 三	(18) とらえた情報を、条件にあうように的確に表現する		○		2 イ			○					○		27.6
3 四	(19) 文章全体の構成や展開をとらえる(段落間のつながり)	○				2 ウ			○			○			48.7
3 五	(20) 文章全体の構成や展開をとらえる(接続詞の働き)	○				2 ウ			○		○				69.1
3 六 1	(21) 筆者の主張を読み取る		○			2 エ			○		○				27.0
3 2	(22) 筆者の表現の仕方に着目し、自分の考えをまとめる		○		2 オ			○					○		11.5
4 一	(23) 表現に注意しながら、文章の要旨をとらえる	○				1 イ			○			○			53.9
4 二	(24) 表現に注意しながら、文章を的確に読む	○				1 イ			○			○			32.1
4 三	(25) 根拠を明確にして自分の考えを書く		○			2 ウ			○				○		43.5
4 四	(26) 話し合いの方向をとらえて、的確に発言する	○		2 イ				○			○				73.8

中学校第1学年 数学

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	67.2
	主として「活用」に関する問題	7	33.8
学習指導要領の領域	数と式	13	64.7
	図形	5	46.7
	関数	6	48.1
	資料の活用	1	83.7
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	4	40.7
	数学的な技能	12	55.3
	数量や図形などについての知識・理解	9	69.0
問題形式	選択式	6	71.1
	短答式	15	58.5
	記述式	4	35.6

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1 (1)	(1) 分数の乗法の計算をすることができる	○	○					○				○			89.4
1 (2)	(2) 加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算することができる	○	○					○				○			66.9
1 (3)	(3) 数直線から数を読み取ることができる	○	○					○				○			86.1
1 (4)	(4) 指数の計算の仕方を理解している	○	○						○	○					74.1
1 (5)	(5) 正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	○	○						○			○			88.0
2 (1)	(6) 整式の加法と減法の計算ができる	○	○					○				○			51.2
2 (2)	(7) 与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	○	○					○				○			64.8
2 (3)	(8) 数量の大小関係を不等式に表すことができる	○	○						○			○			54.0
3 (1)	(9) 方程式を解く際に用いられている等式の性質を理解している	○	○						○	○					76.8
3 (2)	(10) 分数を含む一元一次方程式を解くことができる	○	○					○				○			52.9
3 (3)	(11) 具体的な事象における数量関係をとらえ、一元一次方程式を立式することができる	○	○					○				○			62.0
4 (1)	(12) 四角形の4つの内角の和が 360° であることを理解している	○		○					○			○			75.9
4 (2)	(13) 円周の長さを求めることができる	○		○				○				○			32.6
4 (3)	(14) 立体図形とその見取図の辺や面のつながりや位置関係について理解している	○		○					○			○			65.3

中学校第1学年 数学

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	67.2
	主として「活用」に関する問題	7	33.8
学習指導要領の領域	数と式	13	64.7
	図形	5	46.7
	関数	6	48.1
	資料の活用	1	83.7
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	4	40.7
	数学的な技能	12	55.3
	数量や図形などについての知識・理解	9	69.0
問題形式	選択式	6	71.1
	短答式	15	58.5
	記述式	4	35.6

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
5	(15) 棒の長さで最小目盛りに着目して、数値が最も大きい項目とその数値を読み取ることができる	○				○			○			○			83.7
6	(1) (16) 割合の意味を理解している	○				○					○		○		41.3
6	(2) (17) 簡単な場合について、比例の関係を理解している	○				○					○	○			88.1
6	(3) (18) 具体的な事象の中には比例を用いてとらえられるものがあることを理解している	○				○					○	○			57.4
7	(1) (19) ある規則にしたがって表した正の数・負の数から、その規則を読み取り、問題解決することができる	○	○						○				○		39.9
7	(2) (20) ある規則にしたがって表した正の数・負の数から、その規則を説明することができる	○	○						○				○		35.6
8	(1) (21) 割合の意味を理解し、基準量を明確にすることができる	○			○						○		○		26.6
8	(2) (22) 割合の意味を理解し、割合の考え方を具体的な事例にあてはめ、問題解決することができる	○			○						○		○		33.0
9	(1) (23) 台形の特徴から示された面積が等しいことを説明の方針に合うように適当な語句を当てはめることができる	○				○			○				○		27.8
9	(2) (24) 三角形の面積が等しいことを、筋道を立てて説明することができる	○				○			○				○		59.6
10	(25) 事象における数量の関係を見だし、問題解決の方法を数学的に説明することができる	○				○					○		○		14.2

中学校第2学年 数学

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	7	24.3
学習指導要領の領域	数と式	14	62.6
	図形	6	35.6
	関数	4	37.7
	資料の活用	1	50.9
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	7	24.3
	数学的な技能	8	66.0
	数量や図形などについての知識・理解	10	59.4
問題形式	選択式	8	57.3
	短答式	13	54.6
	記述式	4	31.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1	(1) (1) 分数の乗法の計算ができる	○	○					○				○			85.2
1	(2) (2) 加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算することができる	○	○					○				○			78.9
1	(3) (3) 正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結びつけて理解している	○	○							○		○			88.0
2	(1) (4) 整式の加法と減法の計算ができる	○	○					○				○			76.7
2	(2) (5) 与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	○	○							○	○				68.2
2	(3) (6) 関係を表す式を、等式の性質を用いて目的に応じて変形できる	○	○					○				○			75.5
3	(1) (7) 方程式を解く際に用いられている等式の性質を理解している	○	○							○	○				77.0
3	(2) (8) 簡単な比例式を解くことができる	○	○							○		○			71.5
3	(3) (9) 二元一次方程式の解の意味を理解している	○	○							○	○				64.9
3	(4) (10) 簡単な連立方程式を解くことができる	○	○							○		○			67.6
4	(1) (11) 回転移動の意味を理解している	○		○							○	○			47.7
4	(2) (12) 垂線の作図方法を図形の対称性に着目して見直すことができる	○		○							○	○			52.2
5	(1) (13) 直線が平面に垂直であるかどうかを調べる方法を理解している	○		○							○	○			51.2
5	(2) (14) 正四角錐の体積を求めることができる	○		○						○		○			29.3
6	(1) (15) 具体的な事象の中には一次関数を用いてとらえられるものがあることを理解している	○		○							○	○			30.0

中学校第2学年 数学

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	7	24.3
学習指導要領の領域	数と式	14	62.6
	図形	6	35.6
	関数	4	37.7
	資料の活用	1	50.9
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	7	24.3
	数学的な技能	8	66.0
	数量や図形などについての知識・理解	10	59.4
問題形式	選択式	8	57.3
	短答式	13	54.6
	記述式	4	31.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	
6 (2) (16)	比例のグラフの特徴を理解している	○				○				○	○			64.5
6 (3) (17)	一次関数の表から、変化の割合を求めることができる	○					○					○		43.4
7 (18)	相対度数の必要性和意味を理解している	○					○			○	○			50.9
8 (1) (19)	事柄が成り立つ理由を示された方針に基づいて説明することができる	○	○					○					○	38.3
8 (2) (20)	予想された事柄が成り立たないことを判断し、事柄が成り立たない理由を説明することができる	○	○					○					○	34.5
9 (1) (21)	与えられた情報を読み取り、数学的に解決することができる	○	○					○					○	12.3
9 (2) (22)	連立方程式の解を問題に合うように変換することができる	○	○					○					○	38.4
10 (1) (23)	辺と辺を重ねる折り目を作図によって解決することができる	○		○				○					○	22.9
10 (2) (24)	点と点を重ねる折り目を作図によって解決することができる	○		○				○					○	10.5
11 (25)	事象における数量の関係を見だし、問題解決の方法を数学的に説明することができる	○			○			○					○	13.0

中学校第2学年 社会（地理的分野）

分類・区別別設問数

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（%）
問題 （地理・歴史）	主として「知識」に関する問題	24	48.4
	主として「活用」に関する問題	12	47.7
学習指導要領の領域	世界の地域構成	5	57.3
	世界各地の人々の生活と環境	1	65.9
	世界の諸地域	5	47.6
	世界のさまざまな地域の調査	0	—
	日本の地域構成	4	56.5
	世界と比べた日本の地域的特色	3	51.8
評価の観点 （地理・歴史）	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	7	41.3
	資料活用の技能	8	41.4
	社会的事象についての知識・理解	21	50.9
問題形式 （地理・歴史）	選択式	15	49.6
	短答式	16	47.7
	記述式	5	48.2

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域						評価の観点			問題形式			県全体正答率（%）
				世界の地域構成	世界各地の人々の生活と環境	世界の諸地域	世界のさまざまな地域の調査	日本の地域構成	世界と比べた日本の地域的特色	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) (1)	世界の主な海洋の位置と名称を地球表面の姿として理解している	○	○								○	○		63.5		
1 (2) (2)	世界の大陸の位置と名称を地球表面の姿として理解している	○	○								○	○		54.2		
1 (3) (3)	世界を州に区分けして理解している	○	○								○	○		72.1		
1 (4) (4)	赤道の位置を地球の表面上で理解している	○	○								○	○		64.9		
1 (5) (5)	日付変更線の位置と時差（日付変更）の関係を理解している	○	○								○	○		31.8		
2 (1) (6)	2つの資料の比較から、（タイの工業の）変化のようすを読み取ることができる		○	○						○			○	47.8		
2 (2) (7)	政治や経済の協力を目的として東南アジアの国々が組織する、組織の名称（ASEAN）を理解している	○		○							○	○		43.4		
2 (3) (8)	資料から、実際の輸出額を計算で求めることができる	○		○							○	○		45.3		
2 (3) (9)	希少金属（レアメタル）の名称を答えることができる	○		○							○	○		73.2		
2 (3) (10)	アフリカの産業の問題点を、2つの資料から読み取り説明することができる		○	○						○			○	28.2		
2 (4) (11)	特色ある自然環境（乾燥帯）と生活様式（住居）の関係を理解している	○		○							○	○		65.9		
3 (1) (12)	都道府県（北海道・長崎県・静岡県）の名称と産業の特色を理解している		○			○					○	○		67.4		
3 (1) (13)	都道府県（愛知県・神奈川県・大阪府）の名称と産業の特色を理解している		○			○					○	○		57.7		
3 (2) (14)	雨温図の書き方を理解している	○									○		○	53.7		
3 (2) (15)	雨温図から地域の気候的特色を読み取ることができる	○									○	○		47.1		
4 (1) (16)	輸入相手国から、食料品目（牛肉）を読み取ることができる		○								○	○		45.0		
4 (2) (17)	主な農作物の世界の輸出量に占める割合から、国名（アメリカ）を読み取ることができる		○								○	○		58.4		
4 (3) (18)	食糧自給率に関する2つの資料から、日本の農業の現状を正しく読み取ることができる		○								○	○		52.1		

中学校第2学年 社会（歴史的分野）

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（%）
問題 （地理・歴史）	主として「知識」に関する問題	24	48.4
	主として「活用」に関する問題	12	47.7
学習指導要領の領域	歴史のとらえ方	0	—
	古代までの日本	8	44.2
	中世の日本	6	30.6
	近世の日本	4	54.3
評価の観点 （地理・歴史）	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	7	41.3
	資料活用技能	8	41.4
	社会的事象についての知識・理解	21	50.9
問題形式 （地理・歴史）	選択式	15	49.6
	短答式	16	47.7
	記述式	5	48.2

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率（%）
				歴史のとらえ方	古代までの日本	中世の日本	近世の日本	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	
5 (1) (19)	聖徳太子の行った政治について理解している	○		○					○	○		76.0	
5 (1) (20)	足利義満の行った政治について理解している	○			○				○	○		55.1	
5 (2) (21)	平清盛が貿易を行った中国の王朝名について理解している	○			○				○	○		11.9	
5 (3) (22)	世界遺産である法隆寺についての知識をもっている	○			○				○	○		51.7	
5 (4) (23)	室町時代のできごとについて理解している	○	○		○			○	○			35.7	
5 (5) (24)	鎖国下における日本の対外関係について理解している	○				○			○	○		34.5	
5 (6) (25)	写真が奈良の大仏であることを読み取り、どの時期に造られたか理解している	○			○				○	○		58.7	
6 (1) (26)	資料の内容から、万葉集であることを読み取ることができる	○			○				○	○		24.7	
6 (2) (27)	資料の内容から、御成敗式目であることを読み取ることができる	○			○				○	○		11.2	
6 (2) (28)	鎌倉時代の社会のようすについて理解している	○	○		○			○	○			30.2	
6 (3) (29)	資料の内容から刀狩令であることを読み取り、その目的について指定語句を使い、記述することができる	○	○		○			○			○	55.7	
7 (1) (30)	奈良時代に使用されていた貨幣を、写真から選択することができる	○			○				○	○		70.1	
7 (2) (31)	後醍醐天皇により行われた政治について理解している	○			○				○	○		14.3	
7 (3) (32)	藤原氏による摂関政治の手法について、指定語句を使い記述することができる	○	○		○			○			○	50.6	
7 (4) (33)	江戸時代の大坂のようすについて理解している	○	○		○			○	○			50.3	
8 (1) (34)	天武天皇が壬申の乱で勝利し、即位したことについて理解している	○			○				○	○		9.9	
8 (2) (35)	長篠の戦いで織田信長が武田氏を破ったことを理解している	○				○			○	○		76.8	
8 (3) (36)	応仁の乱の内容について理解している	○			○				○	○		37.0	

中学校第2学年 理科

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	22	44.4
	主として「活用」に関する問題	10	39.1
学習指導要領の領域	物質	10	47.2
	エネルギー	10	33.5
	生命	6	48.0
	地球	6	37.2
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	10	39.3
	観察・実験の技能	5	38.2
	自然事象についての知識・理解	17	44.1
問題形式	選択式	8	47.0
	短答式	17	39.0
	記述式	7	41.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式			県全体正答率(%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	
1 (1) (1)	ルーペの基本的な使い方について理解している	○				○			○	○			57.2
1 (2) (2)	被子植物の花のつくりについて理解している	○				○			○	○			42.7
1 (3) (3)	被子植物の花のつくりについて理解している		○			○		○			○		53.2
2 (1) (4)	花が咲かない植物のなかまのふやし方について理解している	○				○			○	○			59.8
2 (2) (5)	コケ植物の体のつくりについて理解している	○				○			○	○			32.4
2 (3) (6)	カビ、キノコ類と緑色植物の違いについて理解している		○			○		○			○		42.5
3 (1) (7)	主要動について理解している	○				○			○	○			53.8
3 (2) (8)	P波とS波の速さから震源までの距離を求めることができる		○			○		○			○		23.5
3 (3) (9)	初期微動継続時間と震源までの距離の関係について理解している	○				○		○		○			25.4
4 (1) (10)	示準化石について理解している	○				○			○	○			37.0
4 (2) (11)	堆積岩の分類について理解している	○				○			○	○			52.8
4 (3) (12)	空間を認識し、地層の傾きの方向を考察することができる		○			○		○		○			31.0
5 (1) (13)	炭酸水素ナトリウムの熱分解について理解している	○		○					○	○			89.6
5 (2) (14)	炭酸水素ナトリウムの熱分解について理解している	○		○					○	○			70.7
5 (3) (15)	実験結果を利用し、科学的に考察することができる		○	○				○			○		40.8
5 (4) (16)	正しい実験の手順について理解している	○		○					○		○		37.0
6 (1) (17)	物質が燃焼するときに生成される物質について理解している	○		○					○	○			54.6
6 (2) (18)	有機物と無機物が燃焼時に生成する物質の違いについて理解している		○	○				○			○		14.6

中学校第2学年 理科

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	22	44.4
	主として「活用」に関する問題	10	39.1
学習指導要領の領域	物質	10	47.2
	エネルギー	10	33.5
	生命	6	48.0
	地球	6	37.2
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	10	39.3
	観察・実験の技能	5	38.2
	自然事象についての知識・理解	17	44.1
問題形式	選択式	8	47.0
	短答式	17	39.0
	記述式	7	41.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	
7 (1) (19)	マグネシウムの加熱による酸化について理解している	○		○					○		○		37.4	
7 (2) (20)	実験データをグラフ化し、整理できる	○		○				○				○	40.4	
7 (3) (21)	実験結果を基に考察することができる		○	○				○				○	59.2	
7 (4) (22)	実験結果を基に考察することができる		○	○				○				○	27.6	
8 (1) (23)	フックの法則について理解している	○		○					○		○		62.7	
8 (2) (24)	実験データを適用し、科学的に思考することができる		○	○				○				○	18.0	
8 (3) (25)	実験データを適用し、科学的に思考することができる		○	○				○				○	8.7	
9 (1) (26)	密度について理解している	○		○					○		○		4.7	
9 (2) (27)	圧力の大きさについて理解している	○		○					○		○		14.0	
9 (3) (28)	面の大きさと圧力の関係について理解している	○		○					○	○			67.6	
10 (1) (29)	光の反射について理解している	○		○					○	○			40.7	
10 (2) (30)	光の反射について理解している	○		○				○				○	10.9	
11 (1) (31)	音の高さに関係する要素を理解している	○		○					○	○			53.4	
11 (2) (32)	音の大きさとオシロスコープの波形の関係を理解している	○		○					○	○			54.1	

中学校第2学年 英語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	24	59.5
	主として「活用」に関する問題	4	23.4
学習指導要領の領域	聞く	6	67.7
	読む	17	56.2
	書く	8	32.7
評価の観点	理解	15	65.2
	表現	5	25.6
	言語・文化	8	51.9
問題形式	選択式	15	71.1
	短答式	6	34.0
	記述式	7	35.9

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				聞く	読む	書く	理解	表現	言語・文化	選択式	短答式	記述式	
1	(1) 1)	英語での問いかけに回答する	○	○				○	○				85.1
1	(2) 2)	英語での問いかけに回答する	○	○				○	○				39.4
1	(3) 3)	英語での問いかけに回答する	○	○				○	○				57.4
2	(1) 4)	英語を聞いて詳細を理解する	○	○			○			○			72.1
2	(2) 5)	英語を聞いて詳細を理解する	○	○			○			○			83.9
2	(3) 6)	英語を聞いて詳細を理解する	○	○			○			○			68.5
3	(1) 7)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○		○		○			○			66.2
3	(2) 8)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○		○		○			○			94.4
3	(3) 9)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○		○		○			○			82.7
3	(4) 10)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○		○		○			○			87.4
3	(5) 11)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○		○		○			○			64.8
3	(6) 12)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○		○		○			○			68.9
4	(1) 13)	対話文を読み、英語の問いを理解し、答える	○		○	○		○			○		36.0
4	(2) 14)	対話文を読み、与えられた英語で語順正しく書く	○		○	○			○		○		44.4
4	(3) 15)	対話文を読み、対話の流れを理解して適切な答えを選択肢の中から選ぶ	○		○			○	○				76.8
4	(4) 16)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○		○		○			○			76.2
4	(5) 17)	対話文を読み、内容が伝わるように下線部に適切な語を正しく書く	○		○	○		○			○		21.6

中学校第2学年 英語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	24	59.5
	主として「活用」に関する問題	4	23.4
学習指導要領の領域	聞く	6	67.7
	読む	17	56.2
	書く	8	32.7
評価の観点	理解	15	65.2
	表現	5	25.6
	言語・文化	8	51.9
問題形式	選択式	15	71.1
	短答式	6	34.0
	記述式	7	35.9

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				聞く	読む	書く	理解	表現	言語・文化	選択式	短答式	記述式	
4 (6) 18)	対話文を読み、概要・要点を理解する	○	○				○			○			23.1
5 (1)① 19)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を正しく書く	○				○				○			66.5
5 (1)② 20)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を正しく書く	○				○				○			22.9
5 (2) 21)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を正しく書く	○				○		○		○			18.7
5 (3) 22)	与えられたトピックについて、内容を自分で考えて書く	○				○		○				○	33.6
6 (1) 23)	英文を読み、概要・要点を理解する	○				○		○				○	51.2
6 (2) 24)	英文を読み、概要・要点を理解する	○				○		○				○	36.9
6 (3)ア 25)	英文を読み、概要・要点を理解する	○				○		○				○	57.8
6 (3)イ 26)	英文を読み、概要・要点を理解する	○				○		○				○	23.9
6 (4) 27)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○				○		○		○			43.5
6 (5) 28)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な英語を書く	○				○		○				○	18.4